



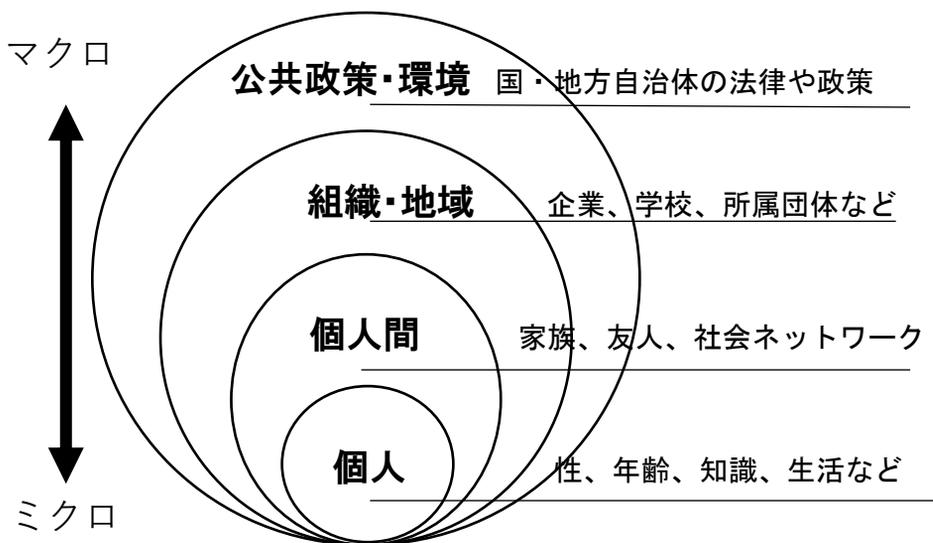
## エビデンスに基づく地域の健康で豊かな社会環境の実現

地域包括ケア教育研究センター 講師 安部 孝文

私は、SDGsの目標である「すべての人に健康と福祉を」および「質の高い教育をみんなに」を実現するための教育・研究活動を行っています。島根県内のそれぞれの地域に根ざしたアプローチで、健康増進の持続可能な社会環境づくりを目指しています。特に、エコロジカルモデル理論をもとに健康を規定する多面的な要因を明らかにため、専門領域をもつ研究者と共同研究を行っています。

具体的には、子どもや保護者に対して小児期に適切な生活習慣を育むための教育・研究、働き盛り世代には心身の不調を予防する（元気に働くことができる）ための生活や社会環境の在り方を明らかにする研究を進めています。また、高齢者の体力低下を予防するための研究も重要な柱となっています。

島根県内の教育・医療関係者とのネットワークをもとに、地域の生の声（困ったこと）を大事にしながら、研究成果を発信しています。さらに、地域住民の健康意識を高めるためのセミナーを開催したり、専門職への実践的な知識とスキルを提供したりしています。このような取り組みを通じて、エビデンスに基づいて地域全体で健康を支える環境を整えることを通じて、住民一人ひとりが健康で充実した生活を送ることができるよう支援しています。



エコロジカルモデル理論にもとづく健康を規定する要因の解明